会 レポート

環境消防委員会・分科会での主なQ&A

消防車 両等整備事業

消防 団 車 両 の更新理由 〕 は ?

ることとなったため、 備後27年の経過を目安に更新す している。 力ポンプ積載車などは、 において協議した結果、西条市消防団活性化委員 予算を計 配小会

更新予定の消防団車両

各分団 る考えは? の 東両を集中管理

ては、 点で93台ある車両を今後27年間ては、3台とすることで、現時 で8台まで集約する予定である。 れ以外の西支団の各分団につい 東支団の各分団及び三 小松、石根の各分団につい 配備車両を2台とし、そ

運転資格を有する消防 の状況は? 団員

団防消市条西 部5第団分田徳

を参考に、先進事 の消防団実員数1千50名のうち以上であり、本年6月1日現在 運転資格を有していない。 成や3・5トン未満の 名が3・5トン以上の車両 参考に、先進事例の調査を進について、消防団幹部の意見成や3・5トン未満の車両運成や3・5トン未満の車両運の運転免許取得に係る費用の会後、有資格者を確保するた のうち17台は、3・5トン消防団のポンプ自動車18台 18 \mathcal{O}

6/10開催 付託議案 1件

《建設委員会・分科会での主なQ&A

6/11開催 付託議案 7件

畜産基盤施設再生支援事業 事業の内容は

ものである。 りを目的に実施する畜産関連の 施設整備などに対し補助を行う 安定経営を維持できる産地づく れる畜産クラスター協議会が 本事業は、 市などで構成さ 畜産農家や飼料

などの整備を対象に、養豚農家今年度は、豚舎の屋根の補修 助 を行う予定である。 酪農農家3件に対し、 補

西条市火入れに関する条例の 部を改正する条例について

令和2年度における火入れ

の申請件数及び面積は?

れた。
4ヘクタールの火入れが実施さ での申請が7件あり、合計5・ ルから1・2ヘクタールま 1件当たり0・4ヘクター

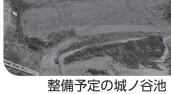
ため池豪雨災害緊急対策事

ため 池の整備方針

こととしている。 緊急対策事業により整備を行う らないものは、ため池豪雨災害 し、今後20年間で整備を進めてた48か所については、県と協議 いくが、 令和元年のため池法の改正 その中で補助対象とな 対策が必要となっ

急改修を要するものの調査を行 対象にアンケートを実施し、 ている。 また、 現在、全ての ため池 を





11